

危機管理講座

～行政に求められるリスクマネジメント～

研修の目的とねらい

日頃からリスクを意識し、危機発生時に適確に対処できるような仕組みを整え、自ら行動できる。

- 職員の不祥事対応や災害対策など、幅広い分野の危機管理能力を習得します。
- 自治体における危機の対処法について、演習を通して実践的に学びます。
- 元報道記者である講師の指導により、模擬記者会見等でマスコミ対応を学びます。

期日	第1班	2019年5月21日(火) ～ 5月22日(水)		
	第2班	2019年6月27日(木) ～ 6月28日(金)		
時間	1日目	10時00分～16時30分 ※集合：9時45分		
	2日目	9時30分～16時30分		
会場	茨城県自治研修所 7階 702研修室			講師 (一社)日本経営協会 高木 圭二郎 氏
対象	係長級以上の職員 防災・危機管理部門の担当になった、業務や職場のマネジメントをする立場である、業務におけるリスクを洗い出したい といった方			計画人員 45人

研修の概要

災害や事故はいつ起こるか分かりません。行政には、リスクを最小に抑え、危機が生じた際に少しでも被害を減らすことが求められています。

この講座では、自治体を取り巻く環境変化を踏まえながら、職員の不祥事などの内的要因や、災害対策などの外的要因への対応など、危機管理の基礎理論や危機発生時の対処法などについて学び、幅広い危機管理能力を習得します。

タイムスケジュール

	9:30	9:45	10:00		12:00	13:00		16:30
1日目		開講 オリエンテーション		リスクマネジメント基礎（講義・演習） 組織・自然災害に対する危機管理				
				休憩				
2日目				不祥事型・ネット上のリスクマネジメント（講義・演習） 報道対応・模擬記者会見				閉講
				休憩				

※計画内容は、講師との打合せ等により、若干変更となる場合がありますので、予め御留意ください。

受講者の声

- ・ 普段のリスク管理がいざというときのために役立つことが分かった。
- ・ リスクの防止はもちろんだが、リスク顕在化後の対応まで策定しておくことが必要だと分かった。
- ・ 報道対応・模擬記者会見は緊張感があり、大変ためになった。

■茨城県自治研修所 市町村研修課

〒310-0802 水戸市柵町1-3-1 水戸合同庁舎7階
TEL 029-303-1326 FAX 029-233-1031
E-mail jichiken2@pref.ibaraki.lg.jp

■交通アクセス

- ・ 水戸駅南口から徒歩約10分
- ・ 研修生用駐車場(水戸市三の丸3丁目9番地)から徒歩約10分
詳しくは当研修所HPを御覧ください。
<http://www.ibaraki-jichiken.jp>